

別科助産学専攻 アドミッションポリシー

教育内容・特色

島根県立大学別科助産学専攻は、「高度な助産実践能力と倫理観を備え、地域に貢献できる助産師」を育成することを目指しています。

1. 助産の実践に必要な専門知識と技術を身につけ、妊産褥婦及び胎児・新生児・乳児の健康状態に関する的確な助産診断並びにその家族への適切な支援が自律して行える人材
2. 地域における周産期医療及び母子保健の推進に向けて、関連職種や関係機関と連携・協働し、主体的に行動できる人材
3. 医療の進歩や社会状況を広い視野で捉え助産師としての社会的責務や役割を遂行するために、不断の修養を積むとともに、助産における倫理的課題に対応できる人材

教育内容の特色は、以下のとおりです。

1. 助産診断技術や周産期救急など実践能力の強化
2. 地域の助産師実践活動の実践を学ぶ機会の充実
3. 生殖補助医療に関する支援など倫理的課題対応力の強化
4. 医療施設、行政との連携と地域貢献機能の強化

求める人材

1. 人間が大好きで、生命の尊厳を重視する倫理観と強い責任感、豊かな人間性を備えている人
2. コミュニケーション能力や助産学を学ぶ上で必要な学習能力をもつ人
3. 課題解決に向けて主体的に行動できる人
4. 島根を愛し地域の発展に貢献する意欲のある人

看護師免許受験資格取得段階で習得しておくべき内容

1. 看護学に関する基礎学力
2. 母子保健・医療・福祉への高い関心や学習意欲
3. 豊かなコミュニケーション能力と倫理的感応力

選抜の基本方針

・一般選抜(一般選抜)

合格者の決定は学力試験、面接の評価を総合して行います。学力試験では看護学(母性・小児・基礎看護学分野)の基礎学力を評価します。面接ではアドミッションポリシーとの適合を評価します。

・一般選抜(島根選抜)

合格者の決定は学力試験、面接の評価を総合して行います。学力試験では看護学(母性・小児・基礎看護学分野)の基礎学力を評価します。面接ではアドミッションポリシーとの適合を評価します。

・推薦型選抜(学校推薦/指定校推薦)

合格者の決定は面接で行います。面接ではアドミッションポリシーとの適合を評価します。

・推薦型選抜(学内推薦)

合格者の決定は面接で行います。面接ではアドミッションポリシーとの適合を評価します。

各選抜方法における求める力(評価する力)

◎:特に重視する ○:重視する

【学力の3要素】

- ①知識・技能の確実な習得
- ②(①を基にした)思考力、判断力、表現力
- ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

入試区分	選抜方法	①	②	③
一般選抜 (一般選抜)	学力試験	◎		
	面接		○	○
一般選抜 (島根選抜)	学力試験	◎		
	面接		○	○
学校推薦型選抜 (学校推薦/指定校推薦)	面接		○	○
学校推薦型選抜 (学内推薦)	面接		○	○